



ウルトラスリムフルサイズ 2.4Gキーボードとマウスセット

IC-BK23 Combo

取扱説明書

www.iclever.co.jp

この度はiclever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読み頂いた後も大切に保管してください。

パッケージ内容

- 1 x ワイヤレスキーボード
- 1 x ワイヤレスマウス
- 1 x 充電ケーブル
- 1 x 2.4G USBレシーバー
- 1 x 取扱説明書
- 1 x 保証カード

キーボード仕様

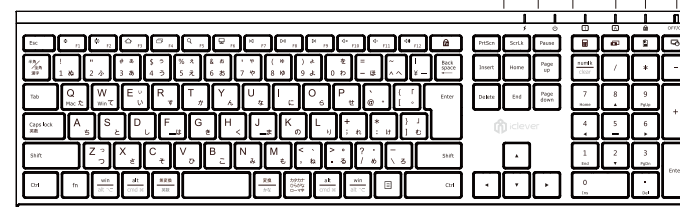
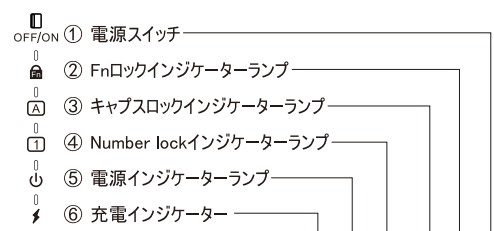
| | |
|---------------|---|
| 寸法 | 428 x 125 x 16.2 mm / 16.85 x 4.9 x 0.64 in |
| 接続可能な距離 | < 10 m/32.8 ft |
| 充電時間 | < 2 時間 |
| 連続使用時間 | 90 時間 |
| リチウム電池キャパシティー | 280 mAh |
| キーの寿命 | 300万回クリック |
| スタンバイ時間 | 90日 |

マウス仕様

| | |
|---------|--|
| 寸法 | 107.5 x 60 x 27.5 mm / 4.23 x 2.36 x 1.08 in |
| 接続可能な距離 | < 10 m/32.8 ft |
| 電源 | 単4電池×2本 (含まれていません) |
| 連続使用時間 | 160日 |
| キーの寿命 | 300万回クリック |
| DPI | 1000-1200-1600 |

-1-

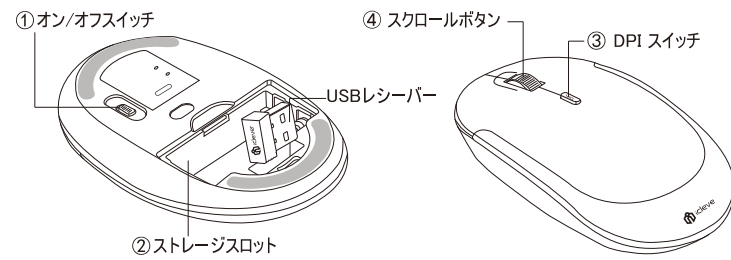
製品の概要



- 電源スイッチ:** 左につまみがある赤色のOFF状態から、緑色に変わる右方向へ切り替え (スライド) でONになります。
- Fnロックインジケータランプ:** を単体で押すと、Fnロック機能の有効/無効を切り替えられます。Fnロックが有効になっている場合、ランプが点灯し、「F1~F12」キーを単体で押せばマルチメディア機能が実現します。例えば、音量+、音量-等です。
- キャスロックインジケータランプ:** CapsLockキーを単体で押すと、キャスロック機能のオンオフができ、小文字・大文字入力を切り替えます。キャスロック機能が有効になっている時、キャスロックランプは緑色で点灯します。
- Number lockインジケータランプ:** NumLockキーを単体で押すと、右側のテンキーのNumLock機能 (数字入力) のオンオフができます。
注: Mac OSでは、この機能は使用できません。

-2-

- 電源インジケータランプ:** 電源をオンすると、ランプが3秒ほど点灯します。 を単体で押すと、電池残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%の電池残量を示します。電池残量が少なくなると、ランプが点滅し続けるため、点滅が見られるようになったら充電をしてください。
- 充電インジケータ:** 充電中は赤色で点灯します。充電完了になると緑色になります。
- マイクロ充電ポート**



- オン/オフスイッチ:** マウスをオン/オフします。
- ストレージスロット:** バッテリー (単4電池2本、含まれていません) を入れてください。USBレシーバーはマウス本体に差し込んでいます。
- DPIスイッチ:** DPIスイッチ (上記の図③) を押すと、マウスの感度 (1000、1200、1600) を調節することができます。
- スクロールボタン**

キーボード機能

Windows とMac OS X (Macbook/iMac) システムの場合、Fn+F1~F12を同時に押すとファンクションキーが有効になります。直接F1~F12を押せばF1~F12機能が有効になります。
下記の表には、各オペレーティングシステム用特別なキーの組み合わせについて説明しています。

| ファンクションキー | Fn+Windows | Windows | Fn+Mac OS X | Mac OS X |
|-----------|---------------------|---------|-------------|----------|
| | 明るさダウン (Windows 10) | F1 | 明るさダウン | F1 |
| | 明るさアップ (Windows 10) | F2 | 明るさアップ | F2 |
| | ウェブブラウザ | F3 | ミッションコントロール | F3 |
| | アプリ切り替え | F4 | アプリ切り替え | F4 |
| | 検索 | F5 | 検索 | F5 |
| | デスクトップを表示する | F6 | デスクトップを表示する | F6 |
| | 曲戻し | F7 | 曲戻し | F7 |
| | 再生/一時停止 | F8 | 再生/一時停止 | F8 |
| | 曲送り | F9 | 曲送り | F9 |
| | 静音 | F10 | 静音 | F10 |
| | ボリューム- | F11 | ボリューム- | F11 |
| | ボリューム + | F12 | ボリューム + | F12 |

-4-

| 特殊キー | 説明 |
|------|---|
| | このキーを単体で押すと、Fnロック機能の有効/無効を切り替えます。デフォルトでは、F1~F12を単体で押すと、F1~F12機能が実現します。Fnロックが有効になっている場合、ランプが点灯し、「F1~F12」キーを単体で押せばマルチメディア機能が実現します。(例: 音量+、音量-等) |
| | このキーを単体で押すと、電卓を呼び出します (Windowsのみ対応します) |
| | このキーを単体で押すと、スクリーンショット機能が実行されます。(機能が実行されない場合、fn + Q / Wを押してオペレーションシステムを切り替えてください) |
| | このキーを単体で押すと、電池残量の状態を確認できます。一回の点滅は25%の電池残量を示します。 |
| | このキーを単体で押すと、画面ロック機能が実行されます。(機能が実行されない場合、fn + Q / Wを押してオペレーションシステムを切り替えてください) |
| | Fn+Qキーを押すと、キーボードレイアウトがMac OSモードに切り替わります。 |
| | Fn+Wキーを押すと、キーボードレイアウトがWindowsモードに切り替わります。 |
| | 「Fn」+青色印字キーを押すと相応な機能を実現できます。 |
| | システムがWindowsモードに切り替えられると、winとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、optionとして機能します。 |
| | システムがWindowsモードに切り替えられると、altとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、commandとして機能します。 |
| | システムがWindowsモードに切り替えられると、number lockとして機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、clearとして機能します。 |
| | システムがWindowsモードに切り替えられると、無変換として機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、英数として機能します。 |
| | システムがWindowsモードに切り替えられると、変換として機能します。システムがMac OSモードに切り替えられると、かなとして機能します。 |
| | Windowsの場合、日本語入力モードで、alt+このキーを押すと、カタカナ/ひらがな/ローマ字を切り替えます。注: このキーはMac OSでは機能しません。 |
| | このキーを単体で押すと、マウスの右ボタン機能が実行されます。注: Windowsのみ対応します。 |

-5-

| ベアリング手順 |
|---|
| <p>Mac OS ユーザー: ステップ1. 2.4G USBレシーバーをPCIに差し込んでください。 ステップ2. キーボードの電源スイッチをオンにしてください。 ステップ3. 単4電池2本(別売)をマウスに入れてください。マウスの電源スイッチをオンにしてください。 ステップ4. Fn+Qを押してください (これによりMacシステムが選択されます)。 ステップ5. 使用準備完了です。</p> |
| <p>Windows ユーザー: ステップ1. 2.4G USBレシーバーをPCIに差し込んでください。 ステップ2. キーボードの電源スイッチをオンにしてください。 ステップ3. 単4電池2本(別売)をマウスに入れてください。マウスの電源スイッチをオンにしてください。 ステップ4. Fn+Wを押してください (これによりWindowsシステムが選択されます)。 ステップ5. 使用準備完了です。</p> |

接続が失敗した場合は、まずFAQをお読みください。また、以下の手順に従って操作してください。

- A. キーボード再ベアリング:**
ステップ1. キーボードをオンにします。
ステップ2. **Esc + Q**を同時に押すと、インジケータが素早く緑色で点灯します。
ステップ3. 10秒以内で2.4G USBレシーバーをコンピュータポートに差し込みます。キーボードとレシーバーの距離が30cm以内に近づけてください。
ステップ4. 接続が成功した後、電源インジケータが3回点滅してから消灯します。

- B. マウス再ベアリング:**
ステップ1. マウスをオフにして、2.4G USBレシーバーを取り外してください。
ステップ2. マウスの右ボタンとスクロールホイールボタンを同時に約3秒長押ししてください。そして、マウスの電源をONにします。
ステップ3. 10秒以内でレシーバーをコンピュータポートに差し込みます。マウスとレシーバーの距離を30cm以内に近づけてください。

注意: 再ベアリングが成功した場合は、使用できます。失敗した場合は、上記の手順を再度繰り返してください。

-6-

| 省エネモード |
|---|
| 10分間操作しない場合、キーボードは自動的にスリープモードに入ります。スリープモードを終了するには、いずれかのキーを押してあるいはマウスを動かしてください。 |
| <p>充電の説明</p> <p>ステップ1. 付属されるUSBケーブルを使って充電してください。片方をUSBチャージャーに接続して、もう片方をキーボードに接続してください。 (出力: DC 5V/200mA. USBチャージャーは同梱されていません) ステップ2. 充電中、電源インジケータが赤く点灯します。フル充電するまでは、約2時間程かかります。</p> |

マウスのバッテリー交換

インジケータライトが点灯していない場合、バッテリーが切れれます。ストレージスロットを開き、電池を交換してください。

FAQ

- 1. キーボード/マウス - ボタンまたはキーが機能しません。**
兆候:
シングルクリックがダブルクリックになります (マウスとポインター) キーボードで入力する時に、文字が繰り返される、または変な文字が表示されます ボタン/キー/コントロールが動作しない、または断続的に応答しません

- 可能な解決策:**
- 圧縮空気でボタン/キーをクリーニングします。
 - 製品またはレシーバーが、ハブ、エクステンダー、スイッチまたは類似のものでなく、コンピュータに直接接続されていることを確認します。
 - ハードウェアのベアリング解除/再ベアリングまたは接続解除/再接続を行います。
 - Windowsのみ - 別の USB ポートを試します。
 - 別のコンピュータ上で試します。Windowsのみ - 別のコンピュータ上で動作する場合、問題は USB チップセットドライバに関連している可能性があります。

-7-

- 2. タイピング中の遅延兆候**
兆候:
入力した文字が画面上に表示されるまでに数秒間かかります
- 可能な解決策:**
- 製品またはレシーバーが、ハブ、エクステンダー、スイッチまたは類似のものでなく、コンピュータに直接接続されていることを確認します。
 - キーボードを USB レシーバーに近づけます。レシーバーがコンピュータの背面にある場合、レシーバーを前面のポートに移動させることで問題が解決する場合があります。場合によっては、レシーバーの信号がコンピュータケースによってブロックされ、遅延が生じることがあります。
 - 他のワイヤレス電気機器を USB レシーバーから離して、干渉を避けます。
 - ハードウェアのベアリング解除/再ベアリングまたは接続解除/再接続を行います。
 - Windowsのみ - Windows updates がバックグラウンドで実行しているかどうかを確認します。これが遅延の原因である可能性があります。
 - Macのみ - バックグラウンドで更新が実行されているかどうかを確認します。これが遅延の原因である可能性があります。
 - 別のコンピュータ上で試します。

- 3. USB レシーバーが動作しない、または認識されない**
デバイスが応答しない場合、USB レシーバーが適切に動作していることを確認します。以下の手順により、問題が USB レシーバーに関連しているかどうかを特定できます:
- デバイスマネージャーを開き、お使いの製品が表示されていることを確認します。
 - レシーバーが USB ハブまたはエクステンダーに接続されている場合、レシーバーをコンピュータのポートに直接接続してください。
 - Windowsのみ - 別の USB ポートを試します。
 - 別のコンピュータでレシーバーを使用してみてください。
 - 2台目のコンピュータでも動作しない場合、デバイスマネージャーで、デバイスが認識されているかどうかを確認します。お使いの製品が認識されていない場合、キーボードやマウスではなく、USB レシーバーに問題がある可能性が高くなります。

-8-

- 4. カーソルがマウスの動きに従わない**
カーソルがマウスの動きに従わない場合は、以下をお試しください。
- マウスパッドの使用。
 - マウスを以下の物の上で使用しない: ガラスおよびその他の透けた表面 鏡や金属の机などの反射面 木目や溝付きの面
 - 白い紙の上でマウスを使用して、同様の問題が起こるか、特定の表面上でのトラッキング問題であるか確認してください。

カスタマーサービス

Eメール: support@iclever.co.jp

-9-